



種小だより

- 学び合い 高め合う子ども
- 美しさを求め 心豊かな子ども
- たくましく 健康な子ども
- みんなと協力し合う子ども

継続することの大切さ

校長 北川美香

夏休みが終わり、ひとまわり大きくなった子供たちの元気な姿がそろいました。子供たちが、けがや事故のない夏休みを送ることができたことをうれしく思います。

さて、パリオリンピックが開催されたこの夏、私も興味のあるスポーツの試合をみて楽しませていただきました。その中でも、男子バスケットボールの試合の中で、「河村勇輝選手」の動きに釘付けになりました。正直、バスケットボールは得意でもないし、特に好きな選手がいたわけでもないのですが、低い姿勢でコートを動き回り、ポイントガードのポジションとして司令塔の役割を果たす彼の姿に、心を動かされました。

そこで、彼の意識していることや強くなった自己分析について調べているうちに、私たちが生活していく中でヒントとなることがたくさんありましたので紹介します。

【強い体を作るのは…】

食事、睡眠、運動、リカバリー（疲労回復）が重要。これは、大谷翔平選手などの一流アスリート選手も明言。

【練習は集中力…】

ボールと友達になるために、家でもボールを触りながらテレビを見ていた。そうすると、ボールをみないで前を向いてドリブルできるようになる。適当に練習をこなすより、10本連続シュートを決める、600本シュートが決まるまで練習を終えないなどの積み重ねで、試合でもシュートが入る。

【細部への意識】

ラインを踏んで走る練習は、しっかりラインを踏む。コーンまで走る練習は、手前でサボって戻るようなことはしない。その積み重ねが相当な距離をサボることになる。

【バスケより大事な物…】

バスケだけではなく、勉強や遊びも大切。一流のプレーヤーの前に、一流の人間であれというのは大事。他にも、様々な要因が彼の心身を強くしたことでしょう。でも、このように「当たり前のことを継続する」「決めたことを続けてがんばる」ことは、持っている力をより向上させ、困難なことにぶつかったときに乗り越える糧になるとあらためて考えさせられました。

8月22日には、種川地区の敬老会がありました。余興では、1・2年生が種小ソーランを披露し、たくさんの拍手をいただきました。元気いっぱいの子供たちの踊りに、会場の皆様も目を細めておりました。子供たちも、たくさんの拍手をもらいうれしそうでした。声自慢のご高齢の方が生き生きと十八番を披露する場面もありました。人生100年時代と言われております。種川の温かさを一層感じ、本校の児童も職員も保護者の皆様も地域の方々も、ともに well-being を高め合える2学期になることを願ってやみません。

2学期も、本校の教育活動に対しまして、変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

2 学 期 が ス タ ー ト ！

8月20日（火）、2学期の始業式を行いました。校長先生から「夏休みが楽しかった人？」の問いかけにほぼ全員が手をあげていました。『2学期も、「挑戦」「思いやり」「元気」「対話」をキーワードとして、成長した自分をイメージして生活していきましょう。』と期待を込めて話しました。校長室前の掲示版には「…したいです。…してみたいです。…してみます。」等の対話をするときのモデルを提示しています。対話の中で、自分の考えを伝える姿をイメージできることを期待しています。

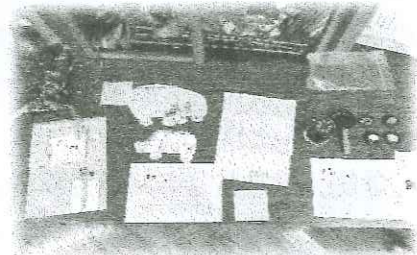
2学期は、遠足・社会科見学学習・ペース走記録会・宿泊研修・学習発表会等、学習した成果を発表し、さらに学びを広げる体験的な学習があります。学校では体験できない社会性や主体的に学び、挑戦する姿勢を育む教育活動を推進してまいります。



夏 休 み 作 品 展

玄関ホール特設展示会場に工夫された作品が勢ぞろいしました。夏休みの時間を有効に使って、子供たちが作品づくりや自由研究に真剣に取り組んだ様子が伝わります。

夏休みの出来事や料理のレシピ本など、身近なことや疑問に思っていたことをまとめています。図工の学習を生かしたキャンドルやリアルなクワガタ模型。アニメのキャラクターが背負っているランドセル、所得税についての考察、ご飯に合うおかし調べ等、一人一人の興味や関心が伝わってきました。良いところや工夫しているところを見つけ、付箋に書き伝え合う学習もしました。今後も調べたり、作ることが好きになってくれることを願っています。



おじいちゃん、おばあちゃん、お元気で！長生きしてね！

8月22日（木）、種川地区「敬老会」に1・2年生5名が参加しました。当日は運動会で披露した「よきこい」を発表し、日頃の感謝とお祝いの気持ちを伝えました。大きな拍手と声援をいただき、子供たちも笑顔いっぱいでした。

生活科の「地域の方々に感謝の気持ちを伝えよう」の学習として取り組みました。今後も、地域に親しみや愛着をもてる子供の育成に努めてまいります。

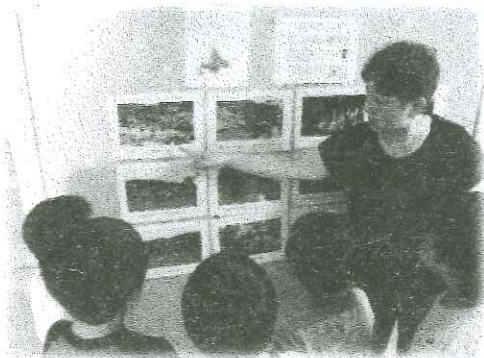


校 学 災 防 日 一

9月1日は、防災の日です。1923年に大被害をもたらした『関東大震災』の日であり、台風などで稲作が被害を受けやすい時期でもあり、台風に備えて警戒するという意味も込められています。防災週間として、校舎内に北海道胆振東部地震の写真パネルを展示し、命を守る行動ができるように呼び掛けます。

8月26日（月）地震を想定した避難訓練を行いました。この訓練を「一日防災学校」に位置付け、地域全体で防災の意識を高めることを目的としています。1・2年生は「北海D0防災カルタ」を行い、3～6年生は今金河川事務所職員の方から氾濫した河川の怖さなどの説明を聞く学習を行いました。せたな警察署の職員からは、災害に乗じて配信されるインターネットの誤情報の注意の仕方や困ったときは保護者に相談するなどのお話も聞くことができました。

万が一に備えて、自分の命は自分で守る防災意識を高めることができました。

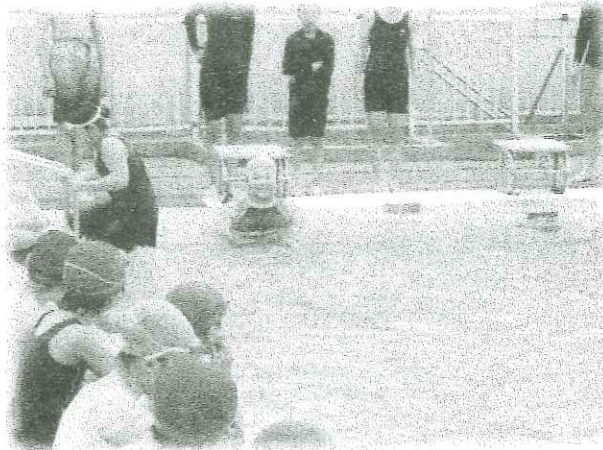
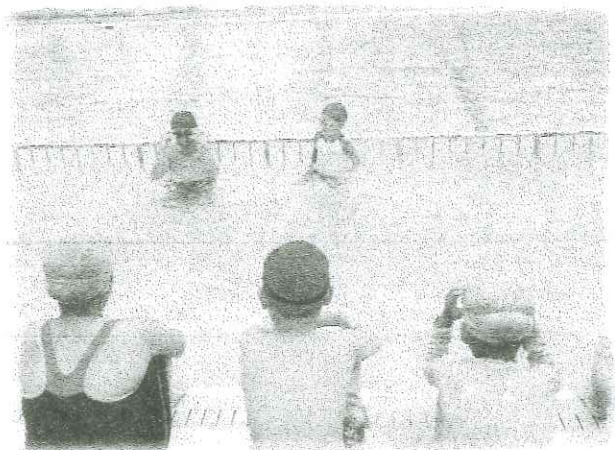


会 表 発 習 学 泳 水

8月27日（火）、ふるさと先生である岸徹也先生と学習してきた成果を発表する会を行いました。水に慣れることが目標の低学年は、水中じゃんけん、宝探し、潜水、けのびなどを発表しました。中学年や高学年は、クロール、背泳ぎ、2つの泳法で50m泳ぐなど、きれいな泳ぎを披露していました。

保護者の参観者から大きな拍手や声援をいただき、いつも以上にはりきって泳ぐことができました。次年度は今回学んだことを生かして、楽に泳ぐこと、長い距離を泳ぐことを目指してほしいと願っています。

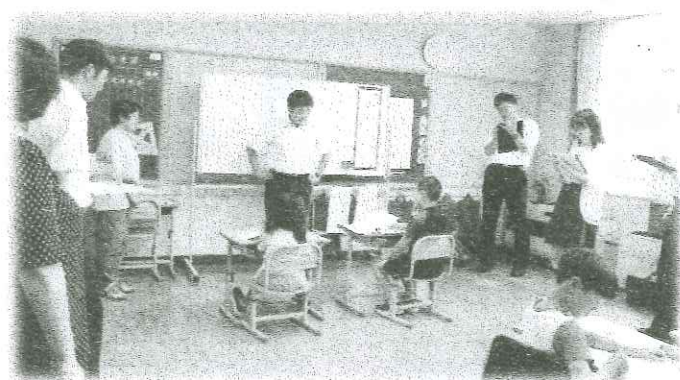
9月2日（月）着衣水泳の学習を行います。水の中での命を守る方法を学ぶ予定です。



二 町 合 同 授 業 交 流 会

8月27日(火)せたな町と今金町の教育研究集会として、二町合同授業交流会を行いました。本校を会場として2つの授業を公開しました。3・4年生は国語科の読みもの教材を題材にした複式学級の授業の進め方と1～6年生(3・4年生を除く)の音楽科の楽器鑑賞の授業を20名ほどで参観し、授業検討を行いました。研究主題について成果と課題を共有し、今後の研究の方向性を確認しました。

楽器鑑賞の学習を終えた子供たちから「ピアノとクラリネットの音の重なりがすごかった」「チューバの大きさ、音が体に響いた」「また体験したい」など、楽器鑑賞を楽しく終えた感想を聞くことができました。自分の好きなことや興味のあることが広がっていく良い経験ができました。



9 月 行事予定

2	月	教育実習生受入 安全点検日 着衣水泳 クラブ⑥	17	火	児童会① 集会 ふれあい相談
3	火	3年生社会科見学 ブックン 児童会⑦	19	木	評価日(3時間授業) 吉田学先生来校
4	水	ケビン先生 職員会議 御興飾り 熊の学習	20	金	評価日(3時間授業)
5	木	4年生社会科見学 児童会選挙 知能検査	22	日	秋分の日
6	金	遠足 教育実習生最終日	23	月	振替休日
9	月	秋休み 水川神社祭典宵言祭 御興入れ	24	火	3・4年社会科事後学習
10	火	秋休み 水川神社祭典 子供御興巡行	25	水	研究日 ケビン先生来校
11	水	合同学習②	26	木	吉田学先生来校 PTA合同会議
12	木	吉田学先生	27	金	ベース走記録会
13	金	遠足予備日	30	月	あゆみ配付 スクールカウンセラー研修③
16	月	敬老の日			